政策シート

(政策名) 快適な道路・川づくり

(予算費目名) 道路費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。 30年後の姿

10年後の目標

- 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けて いる。
- ・居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な生活基盤づくり

◇政策の概要

- ・市民が安全・安心に生活できるように道路が適正かつ持続的に保全され、交通事故や災害が少ない都市を実現
- ①道路・河川施設等の適切な維持管理や長寿命化の推進
- ②身近な生活道路の安全性向上
- ③道路ネットワークの整備・強化

◇政策のコスト	(千円)		H27
年関係費(A+	R+C)	予算	16,305,491
平房床具(ATDTO)		決算	
		事業費(A)	16,173,991
		人件費(B)	131,500
		報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
現道改良の整備率	%	60.0	目標	59.1
	/0	00.0	実績	
橋梁長寿命化修繕計画に基づく整備率	%	100	目標	30
	/0	100	実績	
小規模要望事業の実施率	%	100	目標	100
	/0	100	実績	

◇政策の汎	匪捗・	課題
-------	-----	----

▽以中の進沙・味思	
◇以来の進沙・味趣	

◇政策実現のために実施する事業一覧

◇以朿美坑のにめに美施する事業一員											
	事業名		主要事	完了	コスト	事業費			I E/C		報酬
	3 1.1.2	略	業	J	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	道路関係調査事業		0		109,500	82,400	3.5		1.0		
2	道路施設管理事業				761,269	751,469	1.2			0.5	
3	道路維持修繕事業		0		6,488,691	6,478,891	1.2			0.5	
4	道路防災事業				423,400	415,000	1.2				
5	橋りょう耐震補強事業	0	0		1,132,400	1,124,000	1.2				
6	市道整備事業		0		865,255	845,955	2.5	0.5			
7	国県道整備事業		0		1,543,830	1,531,530	1.5	0.5			
8	道路維持整備推進事業				42,313	35,313	1.0				
9	スマートインターチェンジ関連整備事業	0	0		1,421,734	1,413,334	1.2				
10	三遠南信自動車道関連整備事 業	0	0		579,900	575,000	0.7				
11	過疎対策道路整備事業		0		105,600	100,000	0.8				
12	国直轄道路事業(負担金)				2,764,500	2,761,000	0.5				
13	道路維持整備運営経費(一般諸 経費のみ)				67,099	60,099	1.0				
	計				16,305,491	16,173,991	17.5	1.0	1.0	1.0	0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

双世の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 01 02314000 01	省 改 理	里田 聡州	亚成 27 年 7 日 1

事業シート (事業名)道路関係調査事業

◇事業目的・事業対象

安全で安心な道路空間の構築や維持管理コストの縮減・平準化を実現するために、現状の把握について調査・検討を行い、具体的な対策案を策定する。

◇事業の概要

【道路交通調査事業】

道路及び道路交通の現状を把握して、その実態と問題点を把握するために実施し、調査範囲は浜松環状線内 渋滞状況調査、新東名開通の効果検証を行なう。

【次期道づくり計画の策定】

次期みちづくり計画では、前回の成果指標の達成状況や道路利用者のニーズ等の整理を行い、平成29年度からの10カ年の道路整備の基本理念・基本方針・目標等を策定する。

【舗装長寿命化対策事業】

国県道・市道の路面性状調査を行い、予防保全型の舗装修繕計画の策定する。

【交通事故データ分析事業】

交通事故の科学的分析に基づく対策に必要な情報基盤整備を行うことで、最新データに基づく交通事故対策の立案、事前・事後評価を行い、効果的かつ効率的な交通安全施設等整備事業の実施に反映させる。

◇事業の性質

F	開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
	H20	1	一般会計	自治事務(法令義務)		_	0

◇事業のコスト			H27	
事業費(千	<u> </u>	予算		82,400
尹未貝(1)	- 3/	決算		
		国・県支出		4,700
		市債		
		その他		
		一般財源		77,700
		一般会計繰入金		
	人件費			
	人件費 (千円)			27,100
		正規		3.5
1 T		再任用(h31)		
人工 再任用(h26) 非常勤				1.0
		非常勤		

主な事業活動・事業成果	重点戦略	Ηź	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
舗装路面性状調査		_			_
浜松市交通事故データ整理・分析業務(指標は年度単位)		100			100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

双母の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 01 02314000 02	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 E

事業シート (事業名)道路施設管理事業

◇事業目的	・事業対象

道路や道路付属物、地下道等、道路施設の管理を行い、安全で安心な通行を確保する	道路や道路付属物、	地下道等、	道路施設の管理を行い	、安全で安心な通行を確保する
----------------------------------------	-----------	-------	------------	----------------

◇事業の概要

道路、地下道、トンネル等の道路施設の管理を行い、通行の安全性、快適性を確保する。

- ·照明灯電気料、水道料等
- ・電気及び防災に係る設備保守点検業務委託、清掃業務委託

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S27		一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第42条	_	_

◇事業のコスト			H27
事業費(千)	m)	予算	751,469
尹未貝(丁)	'	決算	
		国・県支出	
		市債	
		その他	
		一般財源	751,469
		一般会計繰入金	
	人件費		
	人	.件費 (千円)	9,800
		正規	1.2
人工		再任用(h31)	
人上		再任用(h26)	
		非常勤	0.5

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H2	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
道路施設の適切な維持管理		_			_

◇事業の成果・課題・	・改善点・今後の取り)組み		

双母の7年度	(管理番号)		(担当課)	(責任	者)			作)		
平成27年度	03 04 02 01 02314000	03	道路課	黒田	聡也	平成	27	年	7	月	1	E
	•											

事業シート (事業名)道路維持修繕事業

◇事業目的	・事業対象

道路の安全で快適な通行のため、	適正で持続的な維持修繕を行う。

◇事業の概要

道路	施設の安全	で安心な道	通行を確保す	トるため、	橋梁、	舗装、トン	ンネル等道	路インプ	フラ全般の	維持修繕	等を行う。
また、	道路の危険	倹箇所を事	前に点検し、	災害発	生を未	然に防止	:するため、	点検業	務や道路	パトロール	ン等を行う

◇事業の性質

開始年	度終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S27	_	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第42条	_	0

***************************************	*		
◇事業のコスト			H27
事業費(千月	\	予算	6,478,891
尹未貝(丁))	決算	
		国・県支出	935,000
		市債	727,200
		その他	16,200
		一般財源	4,800,491
		一般会計繰入金	
		[(報酬等) (千円)	
	人	.件費 (千円)	9,800
		正規	1.2
人工		再任用(h31)	
八工		再任用(h26)	
		非常勤	0.5

<u> </u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
小規模事業要望の実施率		100%			100%

◇事業の成果・課題・	・改善点・今後の取り)組み		

平成27年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
	03 04 02 01 02314000 04	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 E

事業シート (事業名) 道路防災事業

◇事業日的・事業対象	△重	業E	日白	• 3	事業:	対象
------------	----	----	----	-----	-----	----

道路の安全で安心な通行を図り、災害発生を未然に防ぐため、道路防災工事等を計画的に実施する。

◇事業の概要

国県市道における、異常気象時等による災害発生を未然に防ぐため、道路防災工事を実施する。

- ・国交付金事業(国土交通省所管の交付金事業として施行している道路防災事業)
- ・市単独事業(市単独事業として施行している道路防災事業)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S27	_	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第42条	_	_

◇事業のコスト		H27	
事業費(千		予算	415,000
尹未貝(1)	'	決算	
		国・県支出	85,000
		市債	80,700
		その他	
		一般財源	249,300
		一般会計繰入金	
	人件費		
	人	.件費 (千円)	8,400
		正規	1.2
人工		再任用(h31)	
人工		再任用(h26)	
		非常勤	

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・急	∋後の取り	組み		

平成27年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
	03 04 02 01 02314000 05	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 F

事業シート (事業名) 橋りょう耐震補強事業

◇事業日	台(1)	象於業審
$\sim \pm \pm \Box$	1111	 ^_ ^_

予想される南海トラフ地震など、大規模災害発生時の緊急輸送道路等を確保し、早期復旧と市民生活を守るため、橋梁の耐震補強対策工事等を計画的に実施する。

◇車業	の概要
\/ 	-

【重	点戦略項	月 No	92
1 =		μ	

橋りょうの耐震性能の向上を図るため、耐震補強対策等を計画的に行う。

- ・国交付金事業(国土交通省所管の国庫補助事業として施行している橋りょう耐震補強事業)
- ・市単独事業(市単独事業として施行している橋りょう耐震補強事業)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
Н8	_	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第42条	0	0

◇事業のコスト		H27	
事業費(千	ш)	予算	1,124,000
尹未貝(丁)	D)	決算	
		国・県支出	471,500
		市債	447,500
		その他	
		一般財源	205,000
		一般会計繰入金	
	人件費		
	人	8,400	
正規		正規	1.2
Д. Т.		再任用(h31)	
人工		再任用(h26)	
		非常勤	

_ ◇ 尹未 ♥フフ1日1示					
主な事業活動・事業成果 重点戦略		H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
緊急輸送路上の橋長15m以上の橋梁の耐震化率(%)	92	83		100	100
(計画104橋)		(86橋)		(104橋)	(104橋)
橋りょうの耐震化率(計画47橋)					

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み	

の世の7年帝	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 01 02314000 05	道路課	黒田 聡也 平	ī成 27 年 7 月 1 E

補助シート (事業名)橋りょう耐震補強事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
92				

双成の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 01 02314000 06	道 22	里田 聡州 3	亚成 27 年 7 日 1 「

事業シート (事業名) 市道整備事業

◇事業目的・事業対象 東名高速道路など恵まれた交通環境を活かしたバランスの良い道路整備を促進するため、幹線道路を軸に地域の特性を配慮した補助幹線として、利用度が高く投資効果のある路線から重点的に整備を進め、安全で快適な 生活環境を目指す。

◇事業の概要

市道整備事業

•国交付金事業

社会資本整備総合交付金事業 道路改良(実施中) 1路線

市道整備事業

·国交付金事業 道整備交付金事業

道路改良(実施中) 9路線

•単独事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19		一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第17条		0

◇事業のコスト			H27
事業費(千)	ш)	予算	845,955
尹未貢(丁)	(3)	決算	
		国・県支出	190,250
		市債	148,200
		その他	
—————————————————————————————————————		一般財源	507,505
		一般会計繰入金	
		と (報酬等) (千円)	
	人	、件費 (千円)	19,300
		正規	2.5
人工		再任用(h31)	0.5
八工		再任用(h26)	
		非常勤	

<u> </u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
道路改良率		68.6			69.7

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

 平成27年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 03 04 02 01 02314000 07
 道路課
 黒田 聡也 平成 27 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 国県道整備事業

◇事業目的・事業対象

政令指定都市移行後、県より移譲された国県道について、円滑な自動車交通ネットワークを構築するために道 路整備を推進する。

◇事業の概要

国道整備事業

·国交付金事業

社会資本整備総合交付金事業 道路改良(実施中) 4路線 10工区

•市単独事業

県道整備事業

•国交付金事業

社会資本整備総合交付金事業 道路改良(実施中) 5路線 6工区

•市単独事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第17条	_	0

^=#^-			
◇事業のコスト		H27	
事業費(千	T)	予算	1,531,530
尹未貝(丁)	J)	決算	
		国・県支出	603,700
		市債	396,000
		その他	
		一般財源	531,830
		一般会計繰入金	
		最後 (報酬等) (千円)	
	人	.件費 (千円)	12,300
		正規	1.5
人工		再任用(h31)	0.5
八工		再任用(h26)	
		非常勤	

◇事業の指標

<u> </u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
道路改良率		68.6			69.7

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

社会資本整備総合交付金事業等と連携をしながら、早期に効果が発現できるよう整備を促進する。

※ 道路改良とは一般国道や県道の車道幅を5.5m以上に拡幅整備する事で、車両のすれ違いを円滑にし、自動車交通の安全を確保する。

(出典:静岡県道路現況調書「凡例」参照)

■ 道路改良率=改良済延長(5.5m以上)/道路実延長

双母の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 01 02314000 08	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 E

事業シート (事業名)道路維持整備推進事業

◇事業目的	・事業対象

を備事業に係る国庫補助事業の	

◇事業の概要

道路維持事業並びに道路整備事業に係る国庫補助事業を執行するために必要な経費の適正な予算執行	がを行
う 。	

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H22	-	一般会計	自治事務(その他)			

◇事業のコスト			H27	
事業費(千)	ш)	予算		35,313
尹未貝(11	7/	決算		
		国・県支出		
		市債		
	その他			
	一般財源			35,313
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
	人	件費(千円)		7,000
	正規			1.0
人工	再任用(h31)			
人上		再任用(h26)		
		非常勤		

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H2	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り)組み		

双盘07年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 01 02314000 09	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 F

事業シート (事業名) スマートインターチェンジ関連整備事業

◇事業目的・事業対象 東名高速道路の三方原パーキングエリア及び舘山寺バス停にスマートインターチェンジを設置することにより、新 たな広域交通の拠点を形成し、高速道路と一般道路のネットワークを強化することで、利便性の向上、産業・経済 の活性化、観光交流を促進する。

◇重	業の	概要
$\vee =$	木ワノ	אנוי'

三方原及び舘山寺スマートインターチェンジのアクセス道路となる有玉南初生線外6線の交差点改良・道路拡幅 整備等を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H25	H28	一般会計	自治事務(法令義務)		0	0

◇事業のコスト			H27
事業費(千月	ш)	予算	1,413,334
尹未貝(11	7/	決算	
		国・県支出	679,500
		市債	528,400
		その他	
		一般財源	205,434
		一般会計繰入金	
	人件費	【報酬等)(千円)	
	人	件費(千円)	8,400
		正規	1.2
人工		再任用(h31)	
八上		再任用(h26)	
		非常勤	

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H2	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
事業費ベースによる進捗率(%)	83	52		100	100

◇事業	σ	成	果	• [課題	•	改善点	•	今後の取り組み

スマートインターチェンシ	/へのアクセス追路整	経備等を行い、市民	そや観光各の移	動に対する利便(性の同上を図る。

 平成27年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 03 04 02 01 02314000 09
 道路課
 黒田 聡也 平成 27 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) スマートインターチェンジ関連整備事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
		- · - · →		
83	アクセス道路整備 ・用地、物件補償 ・道路整備工事 委託工事 ・スマートIC本体	アクセス道路整備 ・用地、物件補償 ・道路整備工事 委託工事 ・スマートIC本体 ●本体供用開始		

かおり7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 01 02314000 10	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 F

事業シート (事業名)三遠南信自動車道関連整備事業

◇事業日	台(1)	象於業審
$\sim \pm \pm \Box$	1111	 ^_ ^_

三遠南信地域への高速サービスの提供、災害に強い道路網の構築により、地域医療サービスの向上等、安全で快適な生活環境を確保するとともに、三遠南信地域間の交流促進や連携強化による地域の活性化を目指す。

\sim	#	سد	$\overline{}$	+011	#
<i><</i> >	≍	\Rightarrow	(MP4	要
\sim	Ŧ	木	U,	יועעויי	32

7	缶	升	狀	财女	百	Ħ	NΙο	02	٦
L	-	477	+ X	ШΉ		П	INO.	(0.)	1

- ・平成26年3月に現道改良区間と位置付けられた国道152号(水窪北IC~水窪IC)の整備を進め、青崩峠道路等の高規格幹線道路を繋ぐ区間として直轄事業と同調した供用を目指す。
- ・平成30年度の佐久間道路((仮)佐久間IC~(仮)東栄IC)の供用目標に合わせ、(仮)佐久間IC及び(仮)浦川ICのアクセスルートの改良及び防災工事を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H27	H34	一般会計	自治事務(法令義務)		0	0

◇事業のコスト		H27	
事業費(千	ш)	予算	575,000
尹未貝(丁)	D)	決算	
		国・県支出	168,500
		市債	150,800
		その他	
		一般財源	255,700
		一般会計繰入金	
	人件費	最(報酬等)(千円)	
	人	.件費 (千円)	4,900
		正規	0.7
人工		再任用(h31)	
人工		再任用(h26)	
		非常勤	

<u>▽尹未り拍信</u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
現道改良区間整備率(%)		10			100
佐久間道路ICアクセス整備率(%)	83	20		100	100

◇事業の成果・課題・改善点・今後の	取り組み		

 平成27年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 03 04 02 01 02314000 10
 道路課
 黒田 聡也 平成 27 年 7 月 1 日

補助シート (事業名)三遠南信自動車道関連整備事業

◇事業工程表

ĺ	No.	H27	H28	H29	H30
				<u> </u>	<u></u>
		〈現道改良区間整備〉 道路·構造物設計 用地·物件調査	道路·構造物設計 用地·物件調查 用地買収 物件補償	改良工事着手 用地買収 物件補償	工事施工 用地買収 物件補償
					· · — · — · •
	83	〈ICアクセス整備〉 工事施工 設計 用地買収 物件補償	工事施工 設計 用地買収 物件補償	工事施工 設計 用地買収 物件補償	工事施工 供用

双盘07年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 01 02314000 11	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 F

事業シート (事業名)過疎対策道路整備事業

◇事業目的・事業対象 浜松市過疎地域自立促進計画に基づき、生活支援の一助となるよう過疎地域を対象とした道路整備事業の推進 を図る。

◇事業の概要

市道単独費

道路改良 1路線 防災工事 1路線 橋梁修繕 3路線 舗装修繕 3路線

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H23	H27	一般会計	自治事務(法令義務)	過疎地域自立促進特別措 置法	_	0

◇事業のコスト			H27
事業費(千円)		予算	100,000
		決算	
		国・県支出	
		市債	100,000
		その他	
		一般財源	
		一般会計繰入金	
	人件費		
	人	件費(千円)	5,600
		正規	0.8
人工		再任用(h31)	
人工		再任用(h26)	
		非常勤	

◇事業の指標

<u>▽尹未り拍信</u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H2	<u>~ 1</u>	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
完了路線数		12			

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

地域の喫緊な要望が高い路線を拠出し、国交付金事業等の用件を満たさない箇所に対し、緊急性や必要性等 を客観的に評価し、整備を行う。

過疎地域において過疎地域自立促進特別措置法に位置付けらた「浜松市の過疎地域自主促進計画」に基づき 整備を推進する。

平成27年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)	
	03 04 02 01 02314000 13	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1	E

事業シート (事業名)国直轄道路事業(負担金)

◇事業目的・事業対象	· 事業対象
------------	--------

国土交通省直轄事業とし		
		担金
国土交通省直轄事業とし	て行う国道整備事業への負	

◇事業の概要

道路法第50条の規定により、政令都市移行に伴い、国直轄事業の事業費負担割合に応じた事業費を市が負担す

3

- ①国道474号
- ○三遠•佐久間道路地域連携推進事業
- ○青崩峠道路地域連携推進事業
- ②国道1号
- ○維持管理(防護柵・道路標識・区画線・情報提供機器)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法第50条	_	

◇事業のコスト			H27	
事業費(千月	ш)	予算		2,761,000
尹未貝(11	7/	決算		
		国・県支出		
		市債		2,484,900
		その他		
		一般財源		276,100
		一般会計繰入金		
	人件費	(報酬等) (千円)		
	人	件費(千円)		3,500
		正規		0.5
人工		再任用(h31)		
人上		再任用(h26)		
		非常勤		

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H ₂ 目標値	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.		実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み					

平成27年度 03 04	(管理番号 ↓02 01 0231	3) (14000 13	(担当課) 道路課	(責任 黒田	E者) 聡也 平	(作成 成 27 年 7		
		事業名) 道路維	持整備還	『 営経費				
チ ル ク 事業目的・事	-				, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		•	
_	<u> </u>							
◇事業の概要								
 ◇事業の性質								
開始年度終了予	定会計区	分事務区分		根拠法令	等	重点戦略	主要事業	
へ再業のコフト				r		1107	_	
◇事業のコスト	m \		予算	H27				
事業費(千	[] /		決算					
争耒貸(丁		国・県支 市債	決算 出					
争耒貸(丅		国・県支 市債 その他 一般財	決算 ž出 <u></u> 源				60,099	
争耒貸(丅		国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額	決算 ž出 <u></u> 源				60,099	
争耒貸(丅	人件費	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計編 (報酬等) (千円) 件費 (千円)	決算 ž出 <u></u> 源				7,000	
	人件費	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計編 (報酬等) (千円) (件費 (千円) 正規	決算 Z出 頭 源 聚入金					
少工 人工	人件費	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 (報酬等) (千円) (件費 (千円) 正規 再任用(h)	決算 范出 9 源 終入金 31) 26)				7,000	
人工	人件費	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計編 (報酬等) (千円) (件費 (千円) 正規 再任用(h)	決算 范出 9 源 終入金 31) 26)				7,000	
人工 ◇事業の指標 主な事	人件費人	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 (報酬等) (千円) (本費 (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 事任用(h:	決算 范出		27	H30	7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	人件費人	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 (報酬等) (千円) (本費 (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 事任用(h:	決算 范出 9 源 承入金 31) 26)	H2 目標値	27 実績値	H30 目標値	7,000	
人工 ◇事業の指標 主な事	人件費人	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 (報酬等) (千円) (本費 (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 事任用(h:	決算 范出				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	人件費人	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 (報酬等) (千円) (本費 (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 事任用(h:	決算 范出				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	大件費 人 学活動・事旨標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 賃(報酬等) (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 非常勤	決算 范出 源 源 永 31) 26) 加 重点戦略 項目No.				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	大件費 人 学活動・事旨標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 賃(報酬等) (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 非常勤	決算 范出 源 源 永 31) 26) 加 重点戦略 項目No.				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	大件費 人 学活動・事旨標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 賃(報酬等) (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 非常勤	決算 范出 源 源 永 31) 26) 加 重点戦略 項目No.				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	大件費 人 学活動・事旨標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 賃(報酬等) (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 非常勤	決算 范出 源 源 永 31) 26) 加 重点戦略 項目No.				7,000 1.0 H36	
人工 ◇事業の指標 主な事	大件費 人 学活動・事旨標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財 一般会計額 賃(報酬等) (千円) 正規 再任用(h: 再任用(h: 非常勤	決算 范出 源 源 永 31) 26) 加 重点戦略 項目No.				7,000 1.0 H36	

政策シート

(政策名) 快適な道路・川づくり

(予算費目名) 街路事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けて いる。
- ・居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な生活基盤づくり

◇政策の概要

・都市計画道路の整備を進めることにより、市街地における道路ネットワークを構築し、市民が安全で利便性が高く 快適に暮らしやすいまちづくりを実現する。

◇政策のコスト	(千円)	H27	
年関係費(A+B+C)		予算	2,169,760
十人以下 (八)	決算		
		事業費(A)	2,138,260
		人件費(B)	31,500
		報酬(C)	

◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
都市計画道路の整備率	%	69.8	目標	68.2
	·	03.0	実績	
天竜川駅周辺整備事業 事業費ベースの進	%	100	目標	22.8
抄 率	70	100	実績	
			目標	
			実績	

▽以中の進沙・味思	
◇以来の進沙・味趣	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	±₩.₽	重点戦略		司皇	コスト	事業費	人工				幸民酉州
	事業名		主要事業	完了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	都市計画道路整備事業	0	0		1,446,701	1,432,701	2.0				
2	街路整備推進事業				17,700	14,200	0.5				
3	天竜川駅周辺整備事業	0	0		694,394	683,894	1.5				
4	街路事業運営経費(一般諸経費のみ)				10,965	7,465	0.5				
	計				2,169,760	2,138,260	4.5	0.0	0.0	0.0	0

[※]人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

双世の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 02 002314000 01	道路課	里田 聡也	平成 27 年 7 日 1 F

事業シート (事業名)都市計画道路整備事業

◇事業目的・事業対象

都市圏主要幹線道路としての都市計画道路の整備を進め、都市内交通を効率的に処理し、都市部と周辺地域の道路ネットワークとしての連続性を確保することにより、市民生活の快適性を向上させる。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.82】

【国交付金事業】

- ・国土交通省所管事業の所管の社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金を活用し、事業のスケジュールを明確にした上で、街路事業の推進を図ります。
- ・(都)有玉南中田島線外5路線8工区(計9工区)において、選択と集中を図った上で、用地買収・物件補償及び工事を実施し、事業の進捗を図ります。

【市単独事業】

・補助金(交付金)事業を補完するため、関連した路線(箇所)の整備を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H19	_	一般会計	自治事務(その他)		0	0

◇事業のコスト			H27
市兴弗(工))	予算	1,432,701
事業費(千円)		決算	
		国・県支出	702,350
		市債	545,300
		その他	50
		一般財源	185,001
		一般会計繰入金	
	人件費	最(報酬等)(千円)	
	人	.件費 (千円)	14,000
		正規	2.0
人工		再任用(h31)	
人工		再任用(h26)	
		非常勤	

<u> </u>							
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36		
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値		
整備率(%)	82	61.3		61.6	62.2		

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

 平成27年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 03 04 02 02 002314000 01
 道路課
 黒田 聡也 平成 27 年 7 月 1 日

補助シート (事業名)都市計画道路整備事業

◇事業工程表

\vee	尹木	<u> </u>			
	No.	H27	H28	H29	H30
			. – . – . –		
	82	現在、事業認可を受けている事業を継続して整備していきます。 ・用地買収 ・物件移転補償 ・道路改良工事	現在、事業認可を受けている事業を継続して整備していきます。 ・用地買収・物件移転補償・道路改良工事	現在、事業認可を受けている事業を継続して整備していきます。 ・用地買収 ・物件移転補償 ・道路改良工事	現在、事業認可を受けている事業を継続して整備していきます。 ・用地買収 ・物件移転補償 ・道路改良工事

现件07年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
半成2/年度	03 04 02 02 002314000 02	道路課	黒田 聡也	平成 27 年 7 月 1 F

事業シート (事業名)街路整備推進事業

	◇事業日	台(1)	象拉業書
--	------	------	------

街路整備事業に必要な登記事務等を実施し円滑な事業進捗を図る。

◇事業の概要

街路事業に係る国庫補助事業を執行するために必要な経費の適正な予算執行を行う。

消耗品 : 収入印紙代

手数料 : 不動産鑑定手数料

登記事務 : 所有権移転・土地分筆登記"

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H22	_	一般会計	自治事務(その他)		_	

◇事業のコスト		H27		
車業事(工	(1)	予算		14,200
事業費(千円)		決算		
		国・県支出		
		市債		
		その他		
		一般財源		14,200
		一般会計繰入金		
	人件費	(報酬等)(千円)		
	人	件費(千円)		3,500
		正規		0.5
人工		再任用(h31)		
人工		再任用(h26)		
		非常勤		

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値

<	多事業の成果	・課題・	・改善点	・今後の取	り組み		

のポップ年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 02 002314000 03	道路理	里田 聡也	平成 27 年 7 日 1 F

事業シート (事業名) 天竜川駅周辺整備事業

◇事業Ⅰ	⊟的。	• 事業	対象
$\vee + +$	$-\Pi\Pi\Pi$	******	λリ≫

JR東海道本線天竜川駅に自由通路をはじめとする駅周辺整備やアクセス道路を整備し、公共交通利用の交通結節点機能の向上を図ると共に、周辺地域の利便性を高め、駅を中心とした南北交流の架け橋となるよう、暮らしやすい地区環境を図る。

() V :地区來現で囚分。								
<u></u> ◇事業の概要								
【重点戦略項目No		化と南北自由通路	の新設及で	が駅前広場	の整備等を	進めていく。		
◇事業の性質 開始年度 終了予		事務区分		±0.400.5±~2	〉	手上趾吸	-	
			ila)	根拠法令] 守	重点戦略	主要事業	
H19 H30	一般会計	自治事務(その作	也)			0	0	
◇事業のコスト		_	, te te			H27		
事業費(千	円)		算 !算		683,894			
					359,150			
		市債			279,000			
		その他					45.744	
		一般財源 一般会計繰り	<u></u>				45,744	
	人件費(朝		<u> </u>					
	人件						10,500	
		正規 再任用(h3 ²	4 \				1.5	
人工								
		非常勤	<i>3</i> /					
 ◇事業の指標								
主な事	業活動・事業	成果	重点戦略		27	H30	H36	
	指標(単位) 項目No. 目標値 実績値 目標値 目標値							
事業費ベースによる	進捗 率(%)		85	22.8		100	100	
◇事業の成果・	課題・改善点		<u>——</u> 組み					
			-					

 平成27年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 03 04 02 02 002314000 03
 道路課
 黒田 聡也 平成 27 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) 天竜川駅周辺整備事業

◇事業工程表

<u>/尹未</u>	:上性衣			
No.	H27	H28	H29	H30
	仮駅舎建築	自由通路築造工事 橋上駅舎建築工事	自由通路築造工事 橋上駅舎建築工事 仮駅舎解体 ●供用開始	南北駅前広場築造工事 ●供用開始
85				

平成27年度 00.04	(管理番号)		担当課)		任者)		作成日		
03 04 0	02 02 002314		道路課		聡也 平		∓ 7	月 1	日
事業シー	ト (事	業名) 街路事	業運営網	圣費(一	般諸経費	でのみ)			
◇事業目的・事業	美対象								
L ◇事業の概要									
▽⇒未り悩女									
- ◇事業の性質									
開始年度終了予算	全計区分	事務区分		根拠法章	令等	重点戦	略	主要事	業
						_			
◇事業のコスト		-	== h/h			H2 ⁻	7		
事業費(千円	3) —		予算 決算					7,	,465
		国・県支							
		<u>市債</u> その他							
		一般財源						7,	,465
	人件費(人壶						
	人件	上費 (千円) 正規						3,	,500 0.5
人工		再任用(h3							0.3
八工		再任用(h2 非常勤	26)						
◇事業の指標		4市到							
主な事業	業活動・事業	美成果	重点戦略		27	H3C		H36	
上 T	標(単位)		項目No.	目標値	実績値	目標個		目標個	自
◇事業の成果・讃	 果題・改善!	点・今後の取り	組み		1	ı.	<u> </u>		

政策シート

(政策名) 快適な道路・河川づくり

(予算費目名)河川費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。 30年後の姿

10年後の目標

- . 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けて いる。
- ・居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な生活基盤づくり

◇政策の概要

- ・洪水等による浸水被害の解消、軽減を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。
- ・民間が行う自己防衛施設整備や浸水被害軽減施設整備を助成し生命財産の保護、都市機能の確保及び雨水 の流出抑制対策を推進する。
- ・地方港湾浜名港の整備、維持を図り航行の安全及び地域の発展に寄与する。
- ・市民が川に親しめる良好な水辺空間を創造する。

◇政策のコスト	(千円)		H27
年関係費(A+	DTC/	予算	1,048,043
十月//FI	D+C)	決算	
	事業費(A)		1,016,163
		人件費(B)	31,880
		報酬(C)	

◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
河川の整備率	%	83.0	目標	38.0
	/0	05.0	実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進	捗・	課題
-------	----	----

 <進捗>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名		主要事業		コスト (千円)	事業費(千円)	人工				幸民酉州
				完了			正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	河川改良事業		0		1,023,700	1,002,000	3.1	0.0	0.0	0.0	0
2	(新規)浸水対策設備調査事業		0		6,400	5,000	0.2	0.0	0.0	0.0	0
3	河川運営経費(一般諸経費の み)				17,943	9,163	1.1	0.3	0.0	0.0	0
	āt —				1,048,043	1,016,163	4.4	0.3	0.0	0.0	0

[※]人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

双母の7年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 03 02331000 01	河川課	松島 康浩	平成 27 年 7 日 1 日

事業シート (事業名)河川改良事業

◇事業目的	」・事業対	象

- ・洪水等による浸水被害の解消、軽減を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。
- •市民が川に親しめる良好な水辺空間を創造する。

◇事業の概要

- ◆国交付金事業
- ・防災・安全社会資本整備交付金((二)九領川》の改良事業。
- ◆単独事業
- ・安全で安心なまちづくりに向けた水害の早期解消、また、治水対策だけでなく景観や生態系の保全に配慮し、自然と調和を図った水辺環境整備を進めるための河川改修等及び総合治水対策事業。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
		一般会計	自治事務	河川法	_	0

◇事業のコスト			H27
事業費(千円)		予算	1,002,000
		決算	
		国・県支出	20,000
		市債	9,000
		その他	600,000
		一般財源	373,000
		一般会計繰入金	
	人件費	と (報酬等) (千円)	0
	人	、件費 (千円)	21,700
		正規	3.1
人工		再任用(h31)	0.0
人上		再任用(h26)	0.0
		非常勤	0.0

<u> </u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略	H2	27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
河川の整備率		38.0			83.0

亚成27年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成27年度	03 04 02 03 02331000 02	河川課	松島 康浩	平成 27 年 7 月 1 E

事業シート (事業名)(新規)浸水対策設備調査事業

◇事業日	台(1)	象於業審
$\sim \pm \pm \Box$	1111	 ^_ ^_

止水板の設置や雨	水の各戸貯 衛施設整備 ^く	「川改修など公共が 留など民間で実施で や浸水被害軽減施記	する自助に。	こるハード対	対策を官民連	携して進める	必要がある。
 ◇事業の概要							
浸水対策手法の請							
・浸水対策施設を 雪	を備する者に	対して整備費の一番	部を補助す	る。			
◇事業の性質							
開始年度終了予	定会計区	事務区分		根拠法⁵	令等	重点戦略	主要事業
						_	0
)
◇事業のコスト						H27	
事業費(千	ш)	-	予算				5,000
尹未貝(1	[J/		夬算				
		国・県支	出				0
		市債					0
		その他	<u> </u>				5,000
							5,000
	╽仏書	(報酬等) (千円)	八並				0
		件費(千円)					1,400
		<u> </u>					0.2
. —			31)				0.0
人工		再任用(h2					0.0
		非常勤					0.0
◇事業の指標							
	業活動・事	業成果	重点戦略	Н	27	H30	H36
	旨標(単位)		項目No.	日標値	実績値	目標値	目標値
浸水対策設備助成制	度の策定			1			
◇事業の成果・	課題・改善	<u> 善点・今後の取り</u>	組み				
1							

		(管理番号) 12 04 023310		担当課) 河川課		壬者) 事选 亚	(作成 ^፻ 成 27 年	
車業			業名) 河川運					<i>/</i>
			未包)冯川连	呂在其	(一友的)	在其のの	*)	
◇事業目	り・争ま	[X]家						
	 概要							
<u> </u>	190							
◇事業の 開始年度		2 会計区分	事務区分		根拠法領	等	重点戦略	主要事業
							_	_
◇事業の	コスト	•	-				H27	<u> </u>
							Π21	
事	業費(千円])	;	予算 決算			П21	9,163
事	業費(千円])	国・県支	決算			∏∠ /	0
事	業費(千円 — —])	ジョン・県支 国・県支 市債 その他	決算 出 			П∠1	0 0
事	業費(千円 - -		国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰	決算 出 京			ПСТ	0 0 0 9,163
事 ————————————————————————————————————	業費(千円	人件費(人件	まります。 国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等)(千円) ・費 (千円)	決算 出 京			ПСТ	0 0 0 9,163 0 8,780
		人件費(デリス 国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等)(千円) ・費 (千円) 正規 再任用(h:3	決算 出 京 (元金 (31)			ПСТ	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3
事 人二		人件費(デリス (1995) また。 また は (1995) また は (1995) また (1	決算 出 京 :入金 31) 26)			TZ1	0 0 9,163 0 8,780
	上	人件費(国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) ‡費 (千円) 正規 再任用(h2 再任用(h2 非常勤	決算 出 京 :入金 31) 26)				0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0
人	指標主な事業	人件費(国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) ‡費 (千円) 正規 再任用(h2 再任用(h2 非常勤	決算 出 京 :入金 31) 26)	H/ 目標値	27 実績値	H30 目標値	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3
人	指標主な事業	人件費(人作	国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) ‡費 (千円) 正規 再任用(h2 再任用(h2 非常勤	決算 出 原 (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元)			H30	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0 0.0
人	指標主な事業	人件費(人作	国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) ‡費 (千円) 正規 再任用(h2 再任用(h2 非常勤	決算 出 原 (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元) (元)			H30	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0 0.0
人□	指標主な事業指	人件費(人作 大作 活動・事等 標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) ‡費 (千円) 正規 再任用(h2 再任用(h2 非常勤	決算 出 京 (31) (26) 重点戦略 項目No.			H30	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0 0.0
人□◇事業の	指標主な事業指	人件費(人作 大作 活動・事等 標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) 上費 (千円) 正規 再任用(h3 再任用(h3 事任第勤)	決算 出 京 (31) (26) 重点戦略 項目No.			H30	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0 0.0
人□	指標主な事業指	人件費(人作 大作 活動・事等 標(単位)	国・県支 市債 その他 一般財源 一般会計繰 報酬等) (千円) 上費 (千円) 正規 再任用(h3 再任用(h3 事任第勤)	決算 出 京 (31) (26) 重点戦略 項目No.			H30	0 0 9,163 0 8,780 1.1 0.3 0.0 0.0

政策シート

(政策名) 快適な道路・河川づくり

(予算費目名) 港湾費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- . 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けて ・いる。
- ・居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な生活基盤づくり

◇政策の概要

- ・洪水等による浸水被害の解消、軽減を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。
- ・民間が行う自己防衛施設整備や浸水被害軽減施設整備を助成し生命財産の保護、都市機能の確保及び雨水の流出抑制対策を推進する。
- ・地方港湾浜名港の整備、維持を図り航行の安全及び地域の発展に寄与する。
- ・市民が川に親しめる良好な水辺空間を創造する。

◇政策のコスト	(千円)		H27
年関係費(A+E	3+0)	予算	29,100
十因亦貝(八)	رن (決算	
		事業費(A)	25,600
		人件費(B)	3,500
		報酬(C)	

◇政策の指標

<u>↑ ™ ¼ , 1 ₩</u>		i e		
政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
港湾施設(導流堤)の改良率	%	100.0	目標	10.0
	/0	100.0	実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・	課題
---------	----

< <u><進捗></u>			

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完	コスト	事業費		人	エ		幸及酉州
	争未有	戦略	事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	港湾整備事業		0		29,100	25,600	0.5	0.0	0.0	0.0	0
	計				29,100	25,600	0.5	0.0	0.0	0.0	0

[※]人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

双母の7年度	(管理番号)		(担当課)	(責任者)		(作成	(日)			
平以214及	03 04 02 04 02331000	01	河川課	松島 康浩	平成 27	年	7	月	1	E

事業シート (事業名)港湾整備事業

◇事業目	的・	事業対象

地方港浜名港の整備、維持を図り船舶航行の安全及び地域の発展に寄与する。

◇事業の概要

•	亘	1	中	米
•	믔	足	#	苿

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
			自治事務	港湾法	_	0

◇事業のコスト		H27	
事業費(千月		予算	25,600
尹未貝(「	٦)	決算	
		0	
		0	
		0	
		一般財源	25,600
		一般会計繰入金	
	人件費	最(報酬等) (千円)	0
	人	件費(千円)	3,500
		正規	0.5
, T		再任用(h31)	0.0
人工		再任用(h26)	0.0
		非常勤	0.0

<u>▽尹未り拍信</u>					
主な事業活動・事業成果	重点戦略 H2		27	H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
港湾施設(導流堤)の改良率		10.0			100.0

				1		
◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み						

政策シート

(政策名) 快適な道路・河川づくり

(予算費目名) 都市下水路事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。 30年後の姿

10年後の目標

- . 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けて いる。
- ・居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 安全な生活基盤づくり

◇政策の概要

- ・洪水等による浸水被害の解消、軽減を図り、安全で安心なまちづくりを推進する。
- ・民間が行う自己防衛施設整備や浸水被害軽減施設整備を助成し生命財産の保護、都市機能の確保及び雨水 の流出抑制対策を推進する。
- ・地方港湾浜名港の整備、維持を図り航行の安全及び地域の発展に寄与する。
- ・市民が川に親しめる良好な水辺空間を創造する。

◇政策のコスト	(千円)		H27
年関係費(A+B+C)		予算	137,464
十人以	رن اد	決算	
		事業費(A)	135,364
	人件費(B)		2,100
		報酬(C)	

◇政策の指標

政策指標(単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
都市下水路の整備率	%	100.0	目標	65.0
	/0	100.0	実績	
			目標	
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策のi	焦渉・	課題
-------	-----	----

 <進捗>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

	◇政衆夫坑のためた夫地する事業・見										
	事業名	重点戦略	重点要完成事業				,I		幸及酉州		
	尹未口	戦略	事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	都市下水路整備事業				137,464	135,364	0.3	0.0	0.0	0.0	0
	計				137,464	135,364	0.3	0.0	0.0	0.0	0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

双盘07年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)	(作成日)
平成2/年度	03 04 02 05 02331000 01	河川課	松島 康浩	平成 27 年 7 月 1 E

事業シート (事業名)都市下水路整備事業

◇事業	⊟的.	象拉掌框。

集中豪雨等による市街地の浸水被害の解消	. 軽減を図り、	、安全で安心なまち~	づくりを推進する。

◇事業の概要

◆単独事業

・都市化の進展に伴う市街地の浸水被害を防ぐため、都市下水路の整備を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
昭和38年度		一般会計	自治事務	下水道法	_	_

◇事業のコスト			H27		
事業費(千円)		予算	135,364		
尹未貝(丁)	D)	決算			
	国・県支出		0		
	市債		126,300		
	その他		5,000		
		一般財源	4,064		
		一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)			0		
人件費 (千円)			2,100		
	正規		0.3		
人工		再任用(h31)	0.0		
人工		再任用(h26)	0.0		
		非常勤	0.0		

主な事業活動・事業成果	重点戦略	H27		H30	H36
指標(単位)	項目No.	目標値	実績値	目標値	目標値
都市下水路の整備率		65.0			100.0

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み